

# ⚠️ サージアブソーバー KVA型 ご使用上の注意事項

## 1. 回路設計に当たって

サージアブソーバー KVA型は、静電気保護用の部品であり、雷サージ保護にはご使用できません。

サージアブソーバー KVA型の御使用に当たっては、使用する回路の条件とサージアブソーバー KVA型の電気特性等を十分確認の上でご使用ください。

- (1) サージアブソーバー KVA型は、定格電圧以下でご使用ください。
- (2) 使用温度範囲内で使用してください。

サージアブソーバー KVA型は定格が妥当であったかどうかを実機（最終製品の状態）にてご確認ください。

その際には機器によるばらつきを考慮したうえで、通常使用状態及び予測できる異常に対し繰り返し試験をして定格の妥当性を確認してください。

## 2. 取付け・実装について

サージアブソーバー KVA型の取付け時には、本体の温度・加熱時間が性能表の条件を越えないように設定したうえで、下記の事項にご注意ください。

- (1) はんだごてによる取付け及び修正は、温度及び時間制御が困難であるため推奨できません。  
やむを得ずはんだごてによる取付け及び修正を行う場合には、性能表の条件をお守りください。
- (2) サージアブソーバー KVA型の端子に、はんだごてを直接触れないでください。
- (3) 一度実装されたサージアブソーバー KVA型を取りはずして再使用しないでください。
- (4) 実装時には、サージアブソーバー KVA型に過度な機械的ストレスが加わらないようご注意ください。

## 3. 耐薬品性について

サージアブソーバー KVA型は、イソプロピルアルコールに90秒間（液温20～30℃）浸せきしても影響はありません。  
フロン代替洗浄剤（パインアルファ™、テクノケア™、クリーンスルー™等）をご使用の際は、事前の評価を十分に行ってください。

## 4. 使用中の注意について

ご使用中のサージアブソーバー KVA型には触れないでください。

## 5. セットの使用環境について

- (1) 酸性やアルカリ性の雰囲気で使用しないでください。
- (2) 過度な振動や衝撃を与えないでください。
- (3) 爆発性、発火性の雰囲気では使用しないでください。
- (4) 基板への搭載後、樹脂等で素子を覆うことは電気特性に影響を及ぼす場合がありますので、事前に十分な評価を行ってください。

## 6. 万一の場合について

セットの使用時、発火、発煙及び異臭が生じた場合、セットの電源を切り、電源コードをコンセントからぬいてください。

## 7. サージアブソーバー KVA型の保管について

- (1) サージアブソーバー KVA型は、直射日光を避け、-10℃～+40℃の室内で保管してください。  
直射日光は、外装材やテーピング材の退色、変形が生じる場合があります。  
また、湿度が高い場合湿気の影響ではんだ付け性が著しく低下する場合があります。
- (2) 保管期限を超過したサージアブソーバー KVA型は、当社と協議の上処置してください。長期間にわたる保管は、包装材料の劣化やテーピング材料の劣化が顕著です。長期間にわたり保管される場合は当社にお問い合わせください。
- (3) テーピング梱包品には外部より力を加えないでください。  
梱包材料の変形で自動装着に影響が出ます。

## 8. 製品の廃棄上の処置について

廃棄の場合は産業廃棄物として処理してください。サージアブソーバー KVA型は各種の金属、樹脂で構成されています。

## 9. サンプル製品について

サンプルとしてお求めになったサージアブソーバー KVA型は、市販機器に使用しないでください。サンプルは、特定用途（形状見本、電気特性確認用等）に提供しております。